

障がい福祉瓦版

地域活動支援センターゆうがお

■相談・問い合わせ先 市障がい児者相談支援センター ☎(37)9970

令和5年9月号で、精神障がい者ピアサポーター(自らも病気や障がいを抱えながら、仲間のために活動する人)の紹介をさせていただきましたが、今回はピアサポーターの所属先である「下野市地域活動支援センターゆうがお」について、改めてお伝えします。



■下野市地域活動支援センターゆうがお

☎(53)4621 石橋950-2

開所時間：午前9時～午後4時

(木・日・祝日・年末年始は閉所)



施設紹介



オリジナル
キャラクター
「ゆうがお」

地域活動支援センター、略して「地活」ゆうがおは、平成21年に開所した精神障がい者のための通所施設で、市の委託により運営されています。精神保健福祉士などの専門職を配置し、創作活動や人との交流の機会を提供しています。

「仲間と話したい」「家以外の居場所がほしい」「就労を目指して、まずは生活リズムを整えたい」「平日は仕事があるので、土曜日に時々、息抜きのために来たい」など、利用目的は人それぞれ。

なお、利用にあたってはご本人の意向はもちろん、ご家族、主治医の同意など、諸条件があります。

活動紹介

個人で行う軽作業、他のメンバーと一緒に調理実習、レクリエーション、外出行事を実施しています。さらにメンバー自ら企画・運営するものや、地域との交流行事など、多様な活動を行っています。プログラムに無理に参加する必要はなく、のんびり過ごすこともできます。



【手工芸品の制作・販売】

初心者でも大丈夫。マイペースで制作できます。コツコツ取り組み、かなり上達する方も。作品はイベントなどで販売しています。



【洋楽研究会】

企画・運営をすべてメンバーが担当。洋楽好きが集まり、好きな曲を聴き合います。

【グリムの森イルミネーション】
飾りつけのボランティアに参加しました。



【季節の行事】

令和6年の書初め。個性的な作品も。



【調理実習】

健康には気を付けようと言いつつ、毎回つついっつい満腹に…。



【栄町との交流会】

栄町コミュニティの環境福祉部会さんからお誘いいただき、毎年交流会を行っています。午前中は大松山運動公園で、一緒にごみや落ち葉を集めました。午後は宇都宮でりんご狩りを満喫。栄町のみなさんが気さくに接してくださり、とても楽しい1日でした。

利用者の声



自宅以外の居場所として利用しています。とても楽しいです。



コタツのようなぬくもりがある場所です。のんびりできます。

地活ゆうがおでは、見学や体験利用を随時受け入れています。お気軽にお問い合わせください。